

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法						オプション		
				トレッドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D / W2D	
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ	
アクティブ・スタイル H27/9～現在	LA250S系 LA260S系	注1 ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	Wモデル	W2D		×	KJ-D203DK①	注4	6,000円	注4,5,6 7,20 21	—	◎	注5,6,7,20	
				W2D		×	KJ-D83D②	注8	4,500円	注7,9,10 20,21	—	◎		
			標準モデル	2D		×	KJ-D83D②	注8	4,500円	注5,6,7 11,12 20,21	◎	◎	注5,6,7,20	
		スポーツ H27/10～現在	D.OPのワイド2D ナビ/オーディオ 1DINオーディオ 付車	Wモデル	W2D		×	RD-Y101DK	注13	5,000円	注6,7,13 14,20 21	—	◎	
					W2D		○			注7,10 14,20 21	—	◎		
				標準モデル	2D		×	KJ-D83D②	注8	4,500円	注5,6,7 11,12,15 16,20,21	◎	◎	注5,6,7,20
		D.OPの8インチ ナビ付車 注2	8V型	8型		×	RD-Y101DK	注17	5,000円	注6,7,17 18,19 20,21	—	—		
		M.OPのナビ付車 注3								未調査 (注3)				

- (注1) 全車標準はオーディオレスです(ワイド2D窓口に純正ブラケットなしのため、取付けにはブラケットを同梱している取付キットを使用します)。
 (注2) ディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」(H28/11時点のナビ&オーディオカタログに記載あり)を使用して、ディーラーオプションの8インチナビが装着されている場合(ナビパネルセットを使用していない車両は未確認です)。
 (注3) H27/9～H29/10車にメーカーオプション設定のスマートフォン連携メモリーナビゲーションシステム付車の場合で、未調査で取付可否は不明です。
 (注4) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、ブラケット、ダイレクト接続ハーネス、ネジ類などを同梱している取付キット KJ-D203DK①を使用します。
 (注5) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を含む)の場合、純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)にはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC④(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
 (注6) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車を除く)の場合、およびディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CW902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CW901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CW900等)に接続できる端子形状で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、RD-D101BCを使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注5の KJ-Y101SC④の購入は不要となりますが、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。また、取付キット RD-Y101DKに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルは使用しません。
 (注7) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車を除く)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BA⑧(希望小売価格7,000円、税別)を使用すれば、RCA端子で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、KK-D301BA⑧を使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注5の KJ-Y101SC④の購入は不要となりますが、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。また、取付キット RD-Y101DKに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルや、一部のワイドモデル(注10参照)に付属しているトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードは使用しません。
 (注8) KJ-D83D②にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタおよび車速信号他を取出すための5Pコネクタ等が同梱されています。また、同梱ブラケットには、ワイドモデル、標準モデルがそれぞれ適した取付位置となるようにネジ穴が用意されています。
 (注9) KJ-D83D②はブラケットのみを使用します。その他は商品の付属品を使用して取付けます(KJ-D83D②に代えて、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」(08606-K2020)を別途購入して取付けることも可能です……その場合は注14をご参照ください)。
 (注10) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。また、純正ナビ装着用アップグレードバック(パノラマモニター対応を含む)の純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、商品に付属のトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードを使用して車両側配線との接続が可能です。
 (注11) 車両によって、クラスター窓口裏側左右のリップ(4ヶ所)に取付キットに同梱のパネル(L、R)が当たる場合は、リップの切取加工が必要となります。
 (注12) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
 (注13) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キット RD-Y101DKを使用します。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードは使用しません。また、純正ナビ装着用アップグレードバック(パノラマモニター対応を含む)の純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。
 (注14) 車両の純正ブラケットを使用して取付けます。なお、純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)はステレオ本体が最も奥寄りの位置となるように取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓口裏側に当たります)。
 (注15) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口専用パネル、純正ブラケットと配線キット KY-10P⑧(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です(その場合はKJ-D83D②は使用しません)。なお、純正ブラケットを使用する場合は、ステレオ取付用の長穴の最も奥寄りの位置となるように、本体のT穴を使用して取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓口裏側に当たります)。
 (注16) 純正ブラケットの下段には取付穴が片側1点しかなく、1D+1Dの取付けはできないため、KJ-D83D②を使用する必要があります。その他の商品の取付けについても、専用ブラケット等を同梱しているKJ-D83D②の使用をお奨めします……2Dサイズ一体機の取付けについては、純正ブラケット、純正取付パネルと配線キット KY-10P⑧(希望小売価格1,500円)を使用するキットレス取付も可能です。その場合、純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、標準モデル(フェイス幅180mmの商品)は長穴の中心位置で取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓口裏側に当たります)。
 (注17) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を含む)の純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードは使用しません。
 (注18) ディーラーオプションの8インチナビ付車(ナビパネルセットを使用していない車両は除く)の場合に交換取付けは可能ですが、クラスターと一体の操作スイッチ類は使用できません。

※(注19)以降の注記文章は次ページにあります。

(CAST-1509-DY66-15)

- (注19) ディーラーオプションの8インチナビ付車は窓口が大きい専用クラスターを使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。
 (注20) ディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車 (H28/12以降車に設定) では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル KK-D302BC[®] (希望小売価格3,000円、税別) 使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります (この場合、注7のKK-D301BA[®]の購入は不要となります)。なお、KK-D302BC[®]を使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注5のKJ-Y101SC^①の購入は不要となりますが、KK-Y201ST[®]との同時使用はできません。また、取付キット RD-Y101DKに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルや、一部のワイドモデル (注10参照) に付属しているトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードは使用しません。
 (注21) メーカーオプションのパノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車の場合、車両のフロントカメラ、サイドカメラ、バックカメラは使用できません。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	トヨタ車用配線キット KY-10P [®] が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。はトヨタ10P車用でKY-10P [®] (1,500円、税別) の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に同梱のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに付属のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …… 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ							ユニットタイプ			サテライト							
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040								TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510					
5ドア	Fドア		×	×	◎①	×									×	×	×	×										
	インナーバッフル	②	×	×	回																					×④	×④	×④
	Rドア	③	×	×	◎①									×	×	×												
	インナーバッフル	②③	×	×	回																							

※H27/9～現在車のアクティバの2WD車のラゲッジルームには「TS-WX610A」の取付けが可能です(注⑤参照)。
 ① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。
 ② インナーバッフルUD-K719(希望小売価格18,000円、税別、2個1組)／UD-K619(希望小売価格9,000円、税別、2個1組)の使用が可。
 ③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。
 ④ リアビラー部トリムに取付け自体は可能ですが、後席乗員のヘッドクリアランスがとれないため取付不可(メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車は、エアバッグの作動範囲にも入ります)。
 ⑤ アクティバの2WD車の場合に取付可で、全車スペアタイヤの設定はありませんが、ラゲッジルームのラゲッジアンダーボックスを外すと床部の鉄板にスペアタイヤ取付用のネジ穴(M8)があり、そのネジ穴を利用して取付けます(ラゲッジアンダーボックスは使用できなくなりますので、工具類の移設が必要です)。但し、フロアボードとスピーカーの間に約90mmの隙間があくため、別途保持部材が必要です。取付けに使用する付属品:①、④、⑤、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑲。なお、アクティバの4WD車、およびスタイル、スポーツについては未調査で取付可否は不明です。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可(スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可(スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可(別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可(別売の「スピーカー取付キット」使用)	☑	取付可(別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可(別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可(スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可(別売の「スペーサー」使用)
●	取付可(鉄板加工が必要)	▲	取付可(別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可(スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可(別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可(スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可(サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可(注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。